

【説明資料(提出ファイル)】 発明・工夫作品コンテスト 製作の動機または目的, 利用方法, 作品自体やその製作過程で工夫したことを, 文章, 写真, 図などで説明。この用紙 1 枚に記入し, PDF に変換した後, web 提出フォームにて提出する。

学校名	愛知教育大学	個人・グループ名	あてんざ	作品名	掃除道具収納家具
-----	--------	----------	------	-----	----------

○製作の動機・目的

普段研究室で生活している中で、掃除道具を片付ける場所がなく、掃除道具が食器棚の狭い隙間へ立てかけてあることに気付いた。このままでは、掃除道具を片付けにくく取り出しにくい。そこで、憩いの場所であるソファの下に掃除道具の収納家具を設置できれば、掃除道具の整理がしやすくなり、生活がさらに充実するのではないかと考えた。

○利用方法

掃除道具（ほうき・ちりとり）の収納

○作品の工夫した点

ソファの下へ設置できるようにするため、家具の大きさを 500mm×1750mm×200mm（縦×横×高さ）以内にすることを前提とし、そこへ全長 1600mm のほうきが余裕を持って収納できるよう構想を工夫した(写真1)。家具に車輪を付け、引き出しの機能を設ける工夫をした。これは、ソファの下という低い位置からの掃除道具の取り出し・片付けを簡単にするためである。

写真2のように、すのこのような形にすることで軽量化を図り、動きが軽くなるよう工夫した。この形状には、ゴミが溜まりにくいという効果も期待できる。また、大きな板を新規で購入せず、木工室の廃材を使用した製作により、経済性と環境性を高めることができた。



写真2. 収納家具の形状



写真1. ソファの下に収めている様子